

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4・10	運営推進会議に利用者・家族の参加がなく、利用者の思い・家族の思いをどの様に会議に反映させていくか。	利用者・家族の会議への参加と意見の反映。	次回会議から、利用者・家族の意見・要望のとり方、参加していただくには、を議題に入れ会議を行う。	6ヶ月
2	26・49	ケアプラン作成時、出来上がってから家族に目を通してもらっているが、作成途中での家族の意見が入らない時がある。	ケアプランに家族の意見・要望も入れ、利用者により合ったケアプランを作成する。	家族にアンケートを出すなど意見・要望をまとめやすくし、ケアプランに反映する。	6ヶ月
3	35	避難訓練はさわやか内で行っている。飲み物の備蓄はあるが、食料の備蓄がない。	避難訓練を地域の方と合同で行う。食料の備蓄を持つ。	公民館。自治会と打ち合わせを行い、災害時の避難経路等を考える。乾パン・缶詰などを備蓄出来る様にする。	12ヶ月
4	40	隔月で2ユニットが献立を作る為、他ユニットの利用者の希望や好みが入らない時がある。	利用者の食事の希望と好みを献立に反映する。	利用者の好みを共有し献立を作成する時に取り入れられる様合同勉強会で打ち合わせを行う。	2ヶ月
5	52	居室と廊下・居間で温度差があり、場所により暑く感じる所もある。	居室と廊下・居間での温度差を無くし、どこに行っても居心地の良い空間を作る。	エアコンの設定温度だけでなく、温度計・体感温度を考え、ブラインド・換気扇も使い居心地の良い空間を作る。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。